

「学生によるミタカ・ミライ研究アワード 2020」申込書

「学生によるミタカ・ミライ研究アワード 2020」において、下記のとおり自らの調査研究を発表したいため、募集要項に基づき応募します。

研究テーマ	緑×人々～コミュニティの創造
-------	----------------

◆応募者（応募代表者）

(フリガナ) アオヤマ ナツミ	大学名、学部名、ゼミ名(あれば)
氏名 青山 夏海	亜細亜大学 都市創造学部

◆共同提案者

氏名(フリガナ)	大学名、学部名、ゼミ名(あれば)
畠見 彩永 (ハシミ ナツ)	亜細亜大学 都市創造学部
杉田 航也 (スギタ コウヤ)	亜細亜大学 都市創造学部
高山 実愛 (タカヤマ ミリ)	亜細亜大学 都市創造学部
田巻 健太 (タマキ ケンタ)	亜細亜大学 都市創造学部

◆研究の動機、テーマに関する考え、研究計画・手法などを、600字以内で記載

「緑×人々」をテーマにコミュニティの創造を考えていきたいと思います。

私たちの中で三鷹市というのは「住む街」のイメージが強かったため、地域の方が利用できるような施設の提案をしたいと考えています。現在ではリモート勤務やリモート授業が一般化しつつあります。そのためのワーキングスペース等の設置や、外出が簡単にできるようになった際には、学生が集まって勉強できるようなスペースなどのレンタル、映画鑑賞のためのプロジェクター付きルームといった自由なレンタルスペースなどを取り入れた施設を考えています。そして、三鷹市に住んでいる市民が利用することのできる屋上公園やカフェダイニングの併設をすることによって、その施設は三鷹市の人々それだけでなく、他の町の人にも、三鷹市をより知っていただけるような未来のシンボル創造にもなるのではないかと思います。これらを現実的に環境建築として企画できるような企画書を提案したいと考えています。

研究の手法として、三鷹市ハフィールドワークを行うことを主にし、調査していきたいと思います。